

ドル円は一時 108 円を上抜けるも 107 円台半ばへ反落

GLOBAL MARKETS RESEARCH

シニアアナリスト 石丸 伸二
栗田 大地

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 2 年(2020 年)7 月 2 日

前営業日の市況

東京市場のドル円相場は 107.99 で寄り付いた。間もなく高値 108.16 まで上昇し、反落した後は一転して下落基調が継続。日銀短観の悪化や香港国家安全維持法による初の逮捕を受け、日経平均株価が下落する中、ドル円は次第に下げ幅を拡大させた。米国時間に入り、市場予想を上回る ISM 製造業景気指数の改善やコロナワクチンの治験結果が好感され米株価が底堅く推移すると、ドル円は下げ渋る展開となった。取引終盤は揉み合いとなり、結局、107.45 で引けている。(栗田)

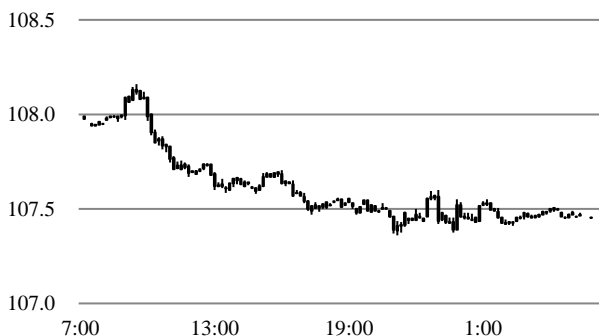
本日のポイント

米雇用統計が注目される。経済活動の再開を踏まえ、市場では非農業部門雇用者数が百万人単位で増加すると予想されているが、ロックダウンの反動は読み辛く、上振れ・下振れの両方向に備えたい。ただし、昨日発表された ADP 雇用統計や ISM 製造業景気指数には雇用に慎重な様子があり、反発している他の指標よりも労働関連指標の戻りは鈍い可能性がある。低調な雇用環境では消費の持ち直しに持続性が見込めないため、景気の先行きに対する不透明感は強いとの評価に繋がる。ロックダウンによる一時的な変動の先にある米経済の基調に注意を要する。(石丸)

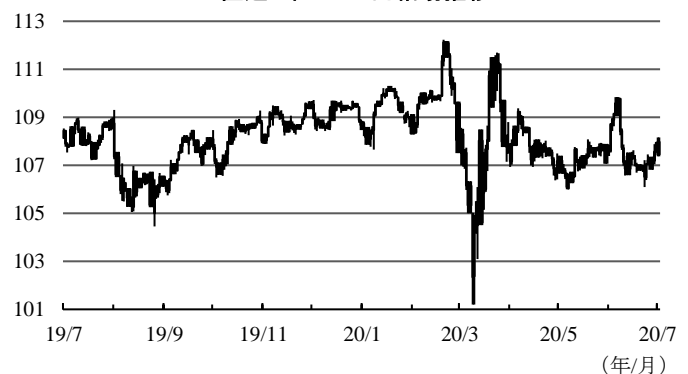
本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
106.90~107.90	1.1210~1.1310	120.30~121.50

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	107.99	108.16	107.36	107.45
EUR/USD	1.1233	1.1275	1.1185	1.1252
EUR/JPY	121.37	121.44	120.30	120.95
GBP/USD	1.2382	1.2490	1.2360	1.2476

	終値	(前日比)
日経平均	22,121.73	- 166.41
ユーロストック 50	3,228.45	- 5.62
FTSE100	6,157.96	- 11.78
ダウ工業	25,734.97	- 77.91
ナスダック	10,154.63	+ 95.86
上海総合指数	3,025.98	+ 41.31
CRB 商品指数	139.14	+ 1.17
WTI 原油先物	39.82	+ 0.55
金先物	1,779.90	- 20.60
VIX 指数	28.62	- 1.81

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.128 %	0.003 %	0.047 %	0.019 %
独国債	-0.656 %	0.031 %	-0.395 %	0.059 %
米国債	0.163 %	0.013 %	0.677 %	0.020 %
英国債	-0.069 %	0.015 %	0.211 %	0.039 %

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.041 %	+ 0.027
ユーロ円金利先物	100.025 p	+ 0.015 p
円-LIBOR6 ヲ月	-0.01717 %	- 0.00034 %
円 TIBOR6 ヲ月	0.12636 %	+ 0.00000 %
米国 FF Rate	0.08 %	+ 0.00 %
米国 TB3 ヲ月	0.1293 %	+ 0.0000 %
USD-LIBOR6 ヲ月	0.38425 %	+ 0.01500 %
EURIBOR6 ヲ月	-0.29500 %	+ 0.01300 %
GBP-LIBOR6 ヲ月	0.27338 %	- 0.02100 %

※「米国 FF Rate」のみ as of 6月30日

※OPEN は日本時間午前9時、CLOSE は日本時間翌日午前7時。(出所)為替のデータは弊行4本値、その他のデータは Bloomberg

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
8:50	日	日銀短観 大企業製造業業況 DI(2Q)	▲31	▲34
10:45	中	マークイット製造業 PMI(6月)	50.5	51.2
21:15	米	ADP 雇用統計(6月・万人)	290.0	236.9
23:00	米	建設支出(前月比、5月)	1.0%	▲2.1
23:00	米	ISM 製造業景気指数(6月)	49.8	52.6

時刻	地域	イベント
16:45	ユ	パネッタ ECB 専務理事講演
23:00	米	シカゴ連銀エバンス総裁講演
3:00	米	FOMC 議事要旨

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
18:00	ユ	生産者物価指数(前年比、5月)	▲4.5%	▲4.5%
18:00	ユ	失業率(5月)	7.7%	7.3%
21:30	米	非農業部門雇用者数変化(6月・万人)	305.8	250.9
21:30	米	貿易収支(5月・億ドル)	▲532	▲494
21:30	米	失業率(6月)	12.5%	13.3%
21:30	米	新規失業保険申請件数(6/27・万件)	135.0	148.0
23:00	米	製造業受注(前月比、5月)	8.7%	▲13.0%

時刻	地域	イベント
22:00	ユ	メルシュ ECB 専務理事講演
2:00	ユ	シュナーベル ECB 専務理事講演
	米	債券市場短縮取引

照会先：三菱UFJ銀行 グローバルマーケットリサーチ シニアアナリスト 石丸 伸二

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。

(株式会社三菱UFJ銀行ロンドン支店のみに適用される情報開示)

株式会社三菱UFJ銀行(以下「MUFG Bank」)は、日本で設立され、東京法務局(会社法人等番号0100-01-008846)において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bankの本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号(郵便番号100-8388)に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています(登録番号BR002013)。

MUFG Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており(FCA/PRA 番号139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構によるMUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。